

抗凝固薬・抗血小板薬（血液をサラサラにする薬）を服用している方へ

抗凝固薬・抗血小板薬は、脳梗塞や心筋梗塞、狭心症などを予防するための薬です。

服用中の場合、生検（患部の一部を採取して、顕微鏡などで調べる検査）や、胃粘膜に傷がついた際に血が止まりにくくなることがあるため、市の胃内視鏡検診では、これらの薬剤を服用中の方は検診対象外とします。（受診券があっても検診を受けることはできません）

次の薬剤の例を参考に、検診予約前に必ず、現在服用している薬がないかどうかを確認してください。

【 検診対象外となる薬剤の例（平成 30 年 4 月現在） 】

（商品名、五十音順）

抗凝固薬	イグザレルト錠・細粒 エリキユース錠 プラザキサカプセル リクシアナ錠・OD錠 ワーファリン錠・顆粒 ワルファリンK錠・細粒
抗血小板薬	アスピリン錠 アスピリン腸溶錠 アスファネート配合錠 A81 エフィエント錠 クロピドグレル錠 コートリズム錠 コンプラビン配合錠 シロシナミン錠 シロスタゾール錠・OD錠 シロスレット内服ゼリー ゼンアスピリン錠 タケルダ配合錠 チクロピジン塩酸塩錠・細粒 ニトギス配合錠 A81 バイアスピリン錠 バッサミン配合錠 A81 パナルジン錠・細粒 バファリン配合錠 A81 ファモター配合錠 A81 プラビックス錠 ブリリント錠 プレタール OD錠・散剤 プレトモール錠 ホルダゾール錠 マイトジン錠

*上記の他にも種類がありますので、ご不明な点は主治医に確認してください。

*検診受診時には、必ずお薬手帳を持参してください。